

# 辛いに「加える」と幸せだ

「少し止まると書いて『歩く』。着実に前に進んでいます」。「辛いのは幸せになる途中でですよ」と耳が聞こえない人が書いた本の中にありました。こんな一言でも、人は元気付けられ、希望をつなぎます。語られること事態、今の厳しい時代背景が見えるのです。果たして、同じく人の話を聞くのが仕事の精神科医や心理療法士でさえ、こんな気の効

いた事が言えるでしょうか？

耳が聞こえない分、人を「視る」事に特化された著者の脳神経が、文章の端々を輝かせています。

## 動機善なりや、私心なかりしか

民主主義を高らかに謳い揚げる国日本、四季に育まれ豊かな感性を持つ国民。少し翳りが見えてきたとは言え、まだ経済大国の地位にある。

この日本の首都に、鬼ヶ島があったとは誰も気付かなかっただでしょう。

鬼ヶ島に巣くう鬼軍団もまた、正義を高らかに謳っている。

残念ながら現代の日本に桃太郎もイヌやキジ、サルもいない。鬼はそのことを見越してした

が惨敗したことが原因だ。それを堪えがたい屈辱と感じた鬼（検察官僚）は沸々を沸く怒りを爆発させた。

鬼は怒りの矛先を私たちに向けているのだ。

私たちが選択した結果を受け入れることができません。「お前たちの選択は間違っている」

「思い知るがいい！」と、小沢・鳩山を攻撃し破壊することにしたのだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

エリートを侮辱するな！ 鬼の私憤から始まったのだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

鬼は法に則って云々と叫んでいるが、少なくとも法の下の平等を逸脱しているのは明らかだ。

どうします？

私憤で政情を混乱させ、国民生活に有意な施策を遅延させる・・・正当化できるでしょうか。

どうします？

鬼の身勝手な私憤に対抗できるのは、私たちの公憤しかありません。

どうします？

鬼に従って小沢を断罪を快哉し、民主分裂崩壊を喝采します？

どうします？

鬼が選良より上位にいて権力を奮う！民主主義を手放しても良い？

\*\*\*

酔語酔吟 夢がたり

度が上がるほど「解像度」が高まるほどに、アウトプットの質が上がります。

完成度の高さは観る力「観察力」によって、手間暇を惜しまずに作られるものです。

体に刻んだ、功利心なき「美意識」こそ、真の職人が到達しようとする追求の生き方なのです。

私達は死ぬまで修行中なのです。日本はすべて「職人国家」です。

私達は死ぬまで修行中なのです。日本はすべて「職人国家」です。

私達は死ぬまで修行中なのです。日本はすべて「職人国家」です。

私達は死ぬまで修行中なのです。日本はすべて「職人国家」です。

こんなもので良いでしょうか？の事は、プロスポーツ選手も同じで、力の出し惜しみは観ていて美しくないものです。

こんなものでいいと思いつながら作られたものは、手にした人の存在を否定するものです。

仕事を通して、この累積が自分自身を傷つけ、見えないボディブローで効いて

## 職人の魂

音楽家にとって、最も重要な能力とは何か、これは「効く能力」です。聞き取る力がない限りその先へは行けない。絵画でも観察精

音楽家にとって、最も重要な能力とは何か、これは「効く能力」です。聞き取る力がない限りその先へは行けない。絵画でも観察精